

資料1 設問項目

1. あなたの性別(性表現)についておたずねします。〈1 性別〉
2. 年齢についてお答えください。(2023年10月1日現在)〈2 年齢〉
3. あなたは現在どのような任用ですか。〈3 任用〉
4. 教職員としての経験年数(臨時的任用等含む)は何年ですか。(2023年10月1日現在)
〈4 経験年数〉
5. あなたの勤務する学校の所在地(地区)についておたずねします。〈5 学校の所在地〉
6. あなたの勤務する学校種についておたずねします。〈6 学校種〉
7. あなたの勤務校の学級数についておたずねします。〈7 学級数〉
8. 特別支援学級の学級数を入力してください。〈8 特別支援学級数〉
9. あなたの職種についておたずねします。〈9 職種〉
10. あなたは学級担任をされていますか。〈10 学級担任〉
11. 教諭、総括(主幹)教諭の方におたずねします。週間の授業コマ数(教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間・外国語活動を含む)についてお答えください。〈11 授業コマ数〉
12. あなたはご結婚(事実婚含む)されていますか。〈12 結婚〉
13. あなたが生計を同一にしている家族をすべてお答えください。(複数回答可)〈13 家族構成〉
14. 生計を同一にしている子どもの有無と成長段階についておたずねします。お子さんが2人以上の場合は一番年下のお子さんについてお答えください。特別支援学校在籍の場合は相当する校種(学部)でお答えください。〈14 子どもの有無〉
15. あなたには現在、介護をしている家族や親族の人はいますか。〈15 介護の有無〉
16. 現在、主としてあなたの世帯の生計を支えているのはどなたですか。
〈16 主たる生計維持者〉
17. あなたの世帯では現在、あなた以外に賃金収入を得ている方はいますか。
〈17 収入のある家族〉
18. 17.で「いる」とお答えの方におたずねします。現在、あなた以外で賃金収入を得ている方はどなたですか。(複数回答可)〈18 収入のある家族の特定〉
19. 現在、あなたやあなたの世帯には、以下のローンがありますか。(複数回答可)
〈19 世帯のローン〉
20. 今の仕事は自分の能力・専門性を十分に活かしている。〈20 能力・専門性〉
21. 今の仕事は一定の責任・裁量を与えられている。〈21 責任・裁量〉
22. 今の仕事は家計をまかなえる賃金・処遇条件である。〈22 賃金・処遇条件〉
23. 今の仕事は賃金・処遇が適切で納得性がある。〈23 賃金・処遇納得性〉
24. 今の仕事は、肉体的疲労は感じない。〈24 肉体的疲労〉
25. 今の仕事は精神的に過度なストレスがない。〈25 精神的ストレス〉
26. 今の仕事は仕事と生活のバランスが適度にとれている。〈26 仕事と生活のバランス〉
27. 協力して学校の業務を進めていこうとする雰囲気がある。〈27 協力雰囲気〉

28. 仕事の進め方や悩みについて相談できる人が学校にいる。〈28 仕事相談〉
29. 学校の中で孤立していると思うことがある。〈29 孤立感〉
30. 教職員の世代間ギャップを感じることもある。〈30 世代間ギャップ〉
31. いまの仕事にやりがいを感じている。〈31 仕事やりがい〉
32. 正規職員と再任用職員の方におたずねします。定年前に仕事を辞めたいと思ったことがある。
〈32 定年前退職〉
33. 正規職員の方におたずねします。定年後もいまの仕事の続けたいと思っている。
〈33 定年後継続〉
34. 保護者との関係について困ったり悩んだりしていることがある。〈34 保護者との関係〉
35. 児童生徒の指導について困ったり悩んだりしていることがある。〈35 児童生徒の指導〉
36. 管理職との人間関係について困ったり悩んだりしていることがある。〈36 管理職との関係〉
37. 職場以外の人と多様な人間関係を持っている。〈37 職場以外の関係〉
38. 健康についての悩みや不安はある。〈38 健康不安〉
39. あなたは、職場の同僚とは、どんなつきあいをするのが望ましいと思いますか。
〈39 同僚とのつきあい〉
40. あなたは現在の生活にどの程度満足していますか。〈40 生活満足度〉
41. あなたは、今後の生活において、特にどのような側面に力を入れたいと思いますか。
(複数回答可)〈41 生活の力点〉
42. あなたの現在の健康状態はいかがですか。〈42 健康状態〉
43. あなたは現在、日常生活で悩みやストレスがありますか。〈43 日常生活ストレス〉
44. あなたの過去1か月の1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。〈44 平均睡眠時間〉
45. あなたは過去1か月、睡眠によって休養が充分にとれていますか。〈45 睡眠休養〉
46. あなたは、日頃の生活の中で、休んだり、好きなことをしたりする時間のゆとりがありますか。
それとも、仕事や家事、育児、介護などに精一杯で時間のゆとりがありませんか。
〈46 時間のゆとり〉
47. 余暇について、現在あなたはどんなことをして、自分の自由になる時間を過ごしていることが多いですか。次の中から、一番多いものと2番目に多いものをお答えください。
〈47 余暇の過ごし方〉
48. あなたは、今後の生活において、貯蓄や投資など将来に備えることに力を入れたいと思いますか。それとも毎日の生活を充実させて楽しむことに力を入れたいと思いますか。
〈48 将来の備えと毎日の生活〉
49. あなたは、収入と自由時間について、自由時間をもっと増やしたいと思いますか。それとも、収入をもっと増やしたいと思いますか。〈49 収入と自由時間〉
50. あなたのご家庭の生活の程度は、世間一般から見て、どうですか。〈50 生活の程度〉

資料2

	比較する調査の名称と概要	略記
1	<p>・神奈川県教職員組合・神奈川県教育文化研究所「教育実態総合調査2012」2012年 ※本報告では保存されていた個票データを使用。</p> <p>(神奈川県教職員組合・神奈川県教育文化研究所が教職員の仕事と生活を把握するため定期的に行った調査)</p>	2012年調査
2	<p>・神奈川県教職員組合・神奈川県教育文化研究所「教育実態総合調査2005」2006年6月</p> <p>(同前内容)</p>	2005年調査
3	<p>・連合総合生活開発研究所「勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート」調査(第46回勤労者短観)2023年12月</p> <p>(全国で回答数4,190人の調査であるが、性別、年齢別、正社員・非正社員の集計は、「首都圏・関西圏」(2,000人)をもとにしている。その内訳は、男性(正社員885人、非正社員171人)、女性(正社員479人、非正社員465人)である。また、「首都圏」とは埼玉・千葉・東京・神奈川、「関西圏」とは滋賀・京都・大坂・兵庫・奈良・和歌山の都府県である。)</p>	連合総研勤労者調査
4	<p>・連合総合生活開発研究所「もっと子どもたちと向き合いたいー日本における教職員の働き方・労働時間の実態に関する調査研究報告書ー」2023年9月</p> <p>(連合総合生活開発研究所が全国各地の教職員を対象に実施した教職員勤務実態調査)</p>	連合総研教職員調査
5	<p>・内閣府「国民生活に関する世論調査」2023年1月</p> <p>(内閣府が国民の現在や将来の生活、家族・家庭に関する意識など、広く国民の意識や要望を把握するため毎年度行う調査)</p>	内閣府生活調査
6	<p>・厚生労働省「2022(令和4)年 国民生活基礎調査」2023年12月</p> <p>(厚生労働省が3年に1度、国民を対象に社会や国に対する意識を把握するための調査。中間年には簡易調査を実施)</p>	厚労省調査
7	<p>・神奈川県「令和5年度県民ニーズ調査」2023年12月</p> <p>(神奈川県が、県民の意識・価値観等の変化、多様化する生活ニーズを把握するため毎年度行う調査)</p>	県民ニーズ調査
8	<p>・NHK放送文化研究所「現代日本人の意識構造」(第9版)2020年</p> <p>(NHKが5年に1回、日本人の生活や社会に対する意識の変化を探るための調査)</p>	NHK調査
9	<p>・人事院「働く人の意識に関するアンケート調査 ～企業と公務の比較」(人事院令和4年度年次報告書)2023年</p> <p>(人事院が職場や仕事に対する意識を知るために国家公務員と民間企業従業員を比較した調査)</p>	人事院調査